

〔金城好春議員 登壇〕

○14 番 金城好春君 それでは、2 日目のトップバッターとして通告書にしたがい 3 点質問いたします。1. 町の公園を利用する町民のマナーと安全対策について伺います。(1) 都市公園を利用する町民にアンケート調査をしたことはあるか。(2) 公園内で事故やケガの報告はあるか。(3) 公園の使用許可をもらって野球の練習や試合をしているとき、他の町民がグラウンド内に入ってきて遊ぶので大変困ると聞いた。どう対処するか。(4) 公園を利用する町民へマナーをどう周知するか。(5) 野球の練習をしているときは、グラウンド内に入ることを禁止など注意喚起のため大きな看板は立てられないか。

2. 津嘉山北土地区画整理事業区域内から搬出する良質な土の利用について伺います。

(1) 町道 57 号線と区画整理事業区域内との境界付近は、西側の土地を嵩上げした結果、本部後原の一部が窪地になっている。区画整理事業区域内から搬出している良質な土を客土して水平な土地に整備できないか。この西側というのは、本部後原から見て西側ということです。区画整理事業区域内の全体位置からすると東側になっています。(2) 客土を希望する町内に農地がある町民の畑に利用できないか。この件に関しては、同僚議員から以前にもたびたび客土があれば欲しいという質問もありました。

3. メタボリックの解消と健康増進について伺います。(1) 平成 27 年度特定健診を受診した町民の割合と人数をお聞きします。そのなかでメタボリックと診断された町民の割合と人数はどうなっているかお伺いします。(2) メタボリックと診断された町民に対しどのような指導をしているか。(3) 島唄バンド「ザ・スーターズ」の作った歌に「ヨーガりたい」というタイトルの歌があります。メタボリック解消と健康増進に役立てる考えはないか。(4) 「ヨーガりたい」の歌に踊りを振り付けて健康増進に役立てることはできないか。以上、3 点お伺いします。よろしくお願ひします。

○議長 宮城清政君 教育長。

○教育長 赤嶺正之君 金城好春議員の質問事項 1. 町の公園を利用する町民のマナーと安全対策についてに関するご質問にお答えします。(1) ですが、都市公園利用者限定のアンケート調査は行っていません。しかし、第五次南風原町総合計画策定に係る住民アンケート調査において、公園や広場がたくさんあって楽しい、公園が大きくて楽しい、南風原町の公園は何カ所かありますが遊具がとてもきれいで小さな子どもでも遊べるような簡単な遊具があって遊びやすいと思います。グラウンドやテニスコート、ウォーキングコースなどの道などもあり充実していると思います。こういった声がございます。(2) ですが、今年度の公園内でのケガ等の報告は、花・水・緑の大回廊公園のスケートボード場での転倒による骨折 2 件の報告がありました。(3)、(4)、(5) に関しましては、関連いたしますので一括して回答いたします。安心・安全な公園の管理運営や利用者マナ

一については、役場窓口利用申請のときや公園内の看板等を設置して注意喚起を行ってまいりたいと考えております。以上でございます。

○議長 宮城清政君 副町長。

○副町長 国吉真章君 質問事項 2 点目の津嘉山北土地区画整理事業区域内から搬出する良質な土の利用（1）についてお答えします。ご質問の区域では、サトウキビや野菜栽培などが行われております。また、フェンスや工作物等もあることから、客土を行う際に支障になると思われれます。それに盛土申請の手続き等も必要になることから、関係地権者の意向確認が必要と考えております。（2）についてお答えします。客土を希望する畑においては、盛土申請の手続きや工作物等が支障とならないよう対応していただければ利用可能です。

3 点目のメタボリックの解消と健康増進について（1）にお答えします。特定健診受診率については、平成 28 年 3 月 11 日現在で対象者 6,385 人に対し受診率 39.3 パーセントで 2,511 人となっております。そのなかでメタボリックと診断された者は 21.3 パーセントで 535 人となっております。（2）についてお答えします。メタボと判断された町民には、保健指導用資料を活用しながら、健診結果から分かるご本人のメタボの状況と生活習慣との関連をイメージしやすいように説明し、一人一人の健診結果に合わせた保健指導・栄養指導を実施しております。また、必要があれば二次健診や医療機関の受診も勧めております。次の（3）と（4）については、関連しますので一括してお答えします。ザ・スターズの作った歌に「ヨーガりたい」という歌から、ぜひメタボを解消したいとの思いが伝わってまいります。この歌を町民のメタボ解消と健康増進に活用できるか、歌への振り付けも含めて検討してまいりたいと思います。以上です。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 では、順を追って再質問をいたします。公園利用者のアンケート調査はしていないとのことですが、総合計画策定に係る住民アンケート調査においては、公園や広場がたくさんあって楽しい、公園が大きくて楽しい、南風原町の公園は何カ所かあるが遊具がとてもきれいで小さな子どもでも遊べるような簡単な道具もあって遊びやすいと喜びの声が寄せられているという報告でしたけれども、野球をしたりサッカーをしたりボールが飛ぶなどそういうスポーツを練習している、試合をしている人たちのアンケート調査をしたことはあるかという今日の質問ですので、今後やるお考えがあるかどうかお伺いしたいと思います。

○議長 宮城清政君 教育総務課長。

○教育総務課長 宮平 暢君 それでは、ただいまのご質問にお答えします。小学校・中学校の運動場・体育館の利用については団体登録をしています。その方々からの意見などは毎年説明会がありまして、そこで意見聴取をしておりますが、幅広い多目的グラウンドとか遊具がある場所についてのアンケート調査は厳しいかと考えられますので、その限定したアンケート調査は今のところ考えていません。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 考えていないとのことですが、私が聞いたところによりますと野球の試合をしたり練習をしたりしているチームメンバーから、ちゃんと予約を入れて公園を利用して練習をしているときに他の町民がこのグラウンド内に入り込んで遊んでいると言います。野球というのは、投げるピッチャーがいます、バッターボックスではバットを構えてボールを打ち返すわけですね。そうするとこのグラウンドのどこに飛ぶか分かりません。内野に飛んだりあるいは遠くは外野に飛んだりします。公式の高校野球とか、プロ野球のオープン戦を観戦しに行きますと、ピッチャーが投げた球をバッターが打って内野スタンドにボールが飛んできますと内野には注意喚起をするスタッフが数名配置されておりまして、ベルを持っていて、バッターが打った球が頭上に上がると大きなベルの音で注意喚起をします。1 試合で何十球飛んでくるか分からないぐらい内野席にボールが飛ぶわけです。この笛が吹かれたら、観客は上を見上げてボールに当たらないように身体を避けたり、あるいは野球に長けている人は素手でキャッチしたり安全対策、自分で身を守ることになっています。そういうことでケガ防止につながっているということです。ボールにはスピードがあって人間に当たるとケガをすることになり兼ねませんので、練習であろうが試合であろうがその範囲内で他の町民が遊ぶと、ボールが飛んできてもし万が一当たってケガでもしたら大変なことになる。それを防止するための方策を講じて欲しいということですが、私が一周しますと看板の説明はとても小さく「ボールに注意」と足元にしか設置されていませんね。本部公園を見ると遊具場の片隅に小さな看板があって、「野球をしているところには近づかないでください」とあります。そうではなくて、野球をしているグラウンドの外野周辺に大きな看板が必要だと思われませんが、それも足元ではなくて 1 メートルぐらいの高さに設置して欲しいのですが、大きさにしてどれぐらいの看板を考えておられますか。まず、看板を設置する考えと大きさについても考えがおりかもう一度お願いします。

○議長 宮城清政君 教育総務課長。

○教育総務課長 宮平 暢君 お答えいたします。議員が懸案される安心・安全の公園が、

利用者にとっては大変重要な課題だと考えています。そのために、現在、3カ所にボールに注意してくださいという注意喚起の看板を立てておりますが、窓口での注意喚起又は看板については、逆に高過ぎて、下りる際の危険になったりしないよう、どの高さどの大きさが適正なのか関係課調整の上、設置してまいりたいと考えております。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 より安全な対策をお願いします。この件については終わります。

次に、2番にいきたいと思います。本部後原ではサトウキビと野菜などが植えられていて、今のところ客土をする考えはないというお話でしたけれども、地権者に客土しますかという意向調査をする考えはあるかどうかをお聞きしたいと思います。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 答えいたします。今現在では、意向調査の予定はございません。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 やったほうが良いと思いますけれども、いかがですか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 答えいたします。こちらの箇所につきましては、区画整理の区域外ということもあります。また、ご質問の地域の地権者の方々からそういったお話が全くございませんので、町が事業としてやるのであれば意向調査も必要ですけれども、例えば地権者お一人お一人が独自に行うのは難しいかと思えます。地理的に埋め土するには、かなりの地権者を取りまとめて一緒に埋めていかなければできないような箇所だと思いますので、町が率先してというよりは地域から要望がありましたらこちらも埋め土ができるように取り組んでいきたいと思えます。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 区画整理事業ですが、国道 507 号バイパスの開通によりその沿線地域が不整形な土地になると、三角形の土地やら小さな面積の土地やら平行四辺形とか不整形な土地になるのを防ぐ意味でこの区画整理事業を始めたと思えます。でこぼこの土地整

形もあると思いますけれども、この津嘉山北地区の区画整理事業で本部公園の所から国場川に向かって緩やかな斜面になって、川で言いますと川下と川上があります。水の流れは上から下へ流れる、これは自然の道理です。区画整理事業でもってこの後原との境界を嵩上げしていますね。そこで窪地になって、区画整理事業の思いとなっていないのではないかと私は思っているのです。それから、側溝があります。後原側は青空の溝、区画整理事業側はボックスカルバートになっています。そこを見てもみますと、ワイヤーメッシュのごみ取りが設置された跡がありますがこれが横になっています。草が絡みついていますね。このボックスカルバートがなんらかの理由で土砂が堆積したり、詰まったらここは水たまりになるおそれがありますよ。ですから、それを防止するために、今のうち平たんにしておいたほうがいいのではないかと質問でございます。そういう心配はないのでしょうか。もう一度お願いします。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 区画整理区域内で整備しておりますボックスカルバートの入口付近でそういったことがもし起きるようであれば、適正な維持管理をやっていきたいと考えております。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 定期的にボックスカルバートの定期点検をお願いして、水の流れがよくなるようやっていたきたいと要望しておきます。

それから、本部後原のすぐ隣まで建物が建築中です。農業もやり辛くなるのではないかと思います。堆肥も使えない、農薬もまけない。そういうこともありまして、たぶん本部後原一帯は近い将来、農振地域から用途変更して宅地になるのではないかと思います。また、その地権者も用途変更を望んでいるという話もお聞きしました。そういうこともありまして、ではもし用途変更をして家を建てたいと申請がきた場合は、またそのときに町は土地の埋め土や客土を考えてくれるのかどうか。近い将来、用途変更をして住宅の建築申請がくるのも目に見えていると思います。どうでしょうか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 お答えいたします。区画整理の隣接農地ということで、いずれは市街化等の編入も検討していくことだと思いますけれども、例えば住宅が建てられる状況になるということで町がここを埋め立てるといことは考え難いと思っております。基本的に区画整理の整備におきまして隣接の農地が支障をきたすということであれば

それなりの対策は取りますけれども、今現在はそういったことが起きておりませんので基本的に住宅を建てる時に今の土地の形態が悪いということであればもちろんその地権者の方がそのお考えに沿って整備するのが順当ではないかと思っております。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 津嘉山にハイツがありますね。そのハイツの周りの良質な畑の土、原野の土を今はどこに運んでいるのかをお聞かせ願えますか。販売しているのか、無償で運んでいるのか、あるいは開発をしている企業に全部この土の運搬も決めさせているのかをお伺いしたいと思います。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 今現在、区画整理の工事による残土につきましては、一部、津嘉山公園予定地のストック、あるいは有償による処分、糸満方面への処分がなされている状況でございます。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 町が埋め立てを希望している農家に売却しているということで間違いないですか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 農家に売却ではございません。残土処分を例えば運搬賃プラス処分する料金を含めて処分しているということで、農家に有償でお上げしているということではございません。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 分かりました。今、土はある。まだこれのアンケート調査はしていないと思いますけれども、アンケート調査をしてこの客土を希望する農家がいたら、この土があるときにこそ客土してもらって、町の土は町外へは出さないと、町内で使うということをやってもらいたいわけですね。ジャーガルというのは宝の土です。糸満方面はよくこのジャーガルが欲しいと、向こうはマージですからジャーガルより劣ります。そういうこともありまして、よく客土する農家もいらっしゃいます。非常にもったいない。今、取

り出して町外に運び出している土をぜひ町内で使ってもらいたいということでの質問でございます。もう一度確認しますけれども、農家の方々がこの自分の土地が低い、あるいは長い年月で畑が疲れているから客土したいという農家があれば、そこに客土してもらえるのかどうかもう一度確認したいと思います。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 そのように考えております。基本的に残土についてはかなりの距離を運搬して処分をしますので、町内でその処分が可能であればぜひそのように行いたいと思います。ただ、埋め土につきましては、やはり先ほど申し上げましたいろんな条件等がございます。また、埋め土については隣接地主とのトラブルも多々あるものですから、行政が率先して行わないのはそういった事情もあるということですので、その条件を整えば例えば残土を畑に持ってきて土ならし等までは工事のなかで対応は可能かと思っております。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 クリアしなければいけない諸問題はあると思いますけれども、区画整理事業区域内の良質な土を希望の農家には上げるとのお話でしたが、この周知、例えば区長会とか J A へやってもらえるのかどうかお聞きしたいと思います。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 ご提案ありがとうございます。良質の土があることの周知についてどのような方法があるのか、議員がおっしゃった区長会つうじて検討させていただきます。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 よろしくお願ひします。ありがとうございます。この問題は終わります。

次に、3 点目に移りたいと思います。特定健診の後に保健指導の話がありましたけれども、私も以前に人間ドックを受けた後、保健師から保健指導を受けたことがありまして、反省していろいろ言われたことに一生懸命取り組んでいたところ、ここ 3 年ぐらひは呼び出しされていません。おかげでと言いますか、これは大いに役立っていると感謝申し上げます。今後も特定健診受診率向上とか課題もあります。今まで以上に受診率を上げるため

に取り組んでいただきますよう要望します。この受診率向上のために、あるいはこの意識改革のために津嘉山のスターズという島唄バンドが作った「ヨーガりたい」という歌がありまして、私も聞いたことがなかったのですがドライブしながらラジオをつけましたらこの「ヨーガりたい」が流れてきたわけです。ラジオ局が気に入っているようで、たびたびラジオから流れているようです。私も 1、2 回しか聞いていないのですが、手元に資料が配られていると思いますが、メタボを流しましょうという歌ではないかと思います。それから、これはウチナーグチの勉強にもなりますね。朝、テレビをつけますと、沖縄県・市町村・沖縄県介護保険広域連合の歌もあります。ご存知でしょうか。がんじゅう体操です。座ったままとか、立ってジェスチャーしながら歌っている、楽しい歌です。これもやはりメタボにならないようにということで作って放映していると思います。この「ヨーガりたい」も南風原町の歌だよと大いに宣伝してもらえればと。ほとんどがはやしになっていまして、最後に「咀嚼して、気配りして、汗かいて、みんなと踊って楽しくダイエット」と、この一行だけです。この歌を休憩のなかで紹介したいと思います。

○議長 宮城清政君 休憩します。

休憩（午前 10 時 37 分）

再開（午前 10 時 37 分）

○議長 宮城清政君 再開します。

○14 番 金城好春君 ぜひこれを町民に広めてもらいたいと思いますけれども、公用車を町内に走らせるとき、これを BGM として流しながら回ってもらいたいのですがいかがでしょうか。

○議長 宮城清政君 保健福祉課長。

○保健福祉課長 大城美恵子さん お答えします。その前に金城議員が健康づくりにがんばっていること、ありがとうございます。皆さんのおかげで健診受診率、保健指導受診率が上昇してきていると思いますので感謝申し上げます。この「ヨーガりたい」に関しては、この中身を見ますと楽しくダイエットをして皆で健康づくりにがんばろうという意図がとても伝わる内容となっていますので、高齢者のミニデイサービスとかあらゆる機会をとおして振り付けも含めて活用できるかどうかを担当者とともに検討していきたいと思っております。以上です。

○議長 宮城清政君 14 番 金城好春議員。

○14 番 金城好春君 ぜひ活用していただいて、受診率向上と町民の健康づくりに役立て



ていただきたいことを要望して私の質問を終わります。

○議長 宮城清政君 休憩します。

休憩（午前 10 時 39 分）

再開（午前 10 時 40 分）